

2019年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2018年9月27日

上場会社名 安川情報システム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2354 URL http://www.ysknet.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 直人
 問合せ先責任者(役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 菅原 隆之 (TEL) 093-622-6111
 四半期報告書提出予定日 2018年10月12日 配当支払開始予定日 2018年10月29日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年2月期第2四半期の連結業績(2018年3月1日~2018年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期第2四半期	6,222	△5.3	251	34.3	255	34.9	153	62.3
2018年2月期第2四半期	6,568	△0.3	187	△54.2	189	△53.5	94	△57.3

(注) 包括利益 2019年2月期第2四半期 214百万円(62.4%) 2018年2月期第2四半期 132百万円(△55.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年2月期第2四半期	8.51	8.43
2018年2月期第2四半期	5.25	5.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年2月期第2四半期	8,728	2,900	31.6	153.15
2018年2月期	8,467	2,666	30.6	143.71

(参考) 自己資本 2019年2月期第2四半期 2,761百万円 2018年2月期 2,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年2月期	—	3.00	—	3.00	6.00
2019年2月期	—	3.00	—	—	—
2019年2月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年2月期の連結業績予想(2018年3月1日~2019年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,600	—	680	—	680	—	430	—	23.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2017年度より決算期(事業年度の末日)を3月20日から2月末日に変更しました。従いまして、経過措置となる2018年2月期は、11ヶ月8日間の決算期間となっております。このため、通期の対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年2月期2Q	18,030,400株	2018年2月期	18,004,300株
② 期末自己株式数	2019年2月期2Q	304株	2018年2月期	304株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年2月期2Q	18,021,346株	2018年2月期2Q	18,001,846株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予測などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 2019年2月期 第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善等により、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、米中の貿易摩擦の動向の不確実性等により、景気は先行き不透明な状況にあります。

当社グループの属する情報サービス業界では、企業収益の回復を背景に、クラウドやビッグデータ、IoT、AI等の技術を活用した設備投資やIT投資は堅調に推移しております。

このような環境の中で、当社グループでは、中期経営計画「Challenge for Excellence」の最終年度として、IoTソリューションとビジネスソリューションを両輪として受注拡大を図るとともに、付加価値の向上とコスト構造改革の継続により、将来への成長基盤固めに努めております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は62億22百万円（対前年同四半期比5.3%減）となりましたが、内製化の促進等による利益率の改善により営業利益2億51百万円（同34.3%増）、経常利益2億55百万円（同34.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億53百万円（同62.3%増）となりました。

② 事業別の状況

[IoTソリューション事業]

当事業では、倉庫物流や生産ライン管理等のFAシステム構築、IoT/M2Mアプリケーションサービス、製品組込ソフト開発は前年同期に比べ増加しましたが、情報機器販売、医療機器向けソフト開発、インターネット・セキュリティ関連製品については減少しました。

その結果、売上高は20億37百万円（対前年同四半期比13.7%減）となりました。

[ビジネスソリューション事業]

当事業では、健康保険者向けシステム構築、ERPソリューション、安川電機グループのIT投資は前年同期に比べ増加しましたが、移動体通信事業者向け開発、企業向け基幹システム開発は減少しました。

その結果、売上高は41億85百万円（同0.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は62億67百万円（前連結会計年度末比2億43百万円増）となりました。これは、主として現金及び預金が2億62百万円増加したこと、仕掛品が1億70百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が1億12百万円減少したこと、その他が51百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は24億61百万円（同17百万円増）となりました。これは、投資その他の資産が31百万円増加したこと、有形固定資産が6百万円増加したこと、繰延税金資産が5百万円増加したこと、無形固定資産が25百万円減少したことによるものです。

この結果、資産合計は87億28百万円（同2億61百万円増）となりました。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は26億36百万円（同10百万円増）となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が2億64百万円増加したこと、未払費用が1億59百万円減少したこと、その他が78百万円減少したこと、未払法人税等が15百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は31億91百万円（同15百万円増）となりました。これは、退職給付に係る負債が16百万円増加したこと、その他が12百万円増加したこと、役員退職慰労引当金が13百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は58億28百万円（同26百万円増）となりました。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は29億0百万円（同2億34百万円増）となりました。これは、主として利益剰余金が99百万円増加したこと、退職給付に係る調整累計額が62百万円増加したこと、新株予約権が60百万円増加したこと等によるものです。

④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より2億62百万円増加し、24億2百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の増加2億64百万円、税金等調整前四半期純利益2億54百万円、売上債権の減少1億38百万円、退職給付に係る負債の増加1億6百万円、たな卸資産の増加1億71百万円、未払費用の減少1億59百万円があったこと等により、4億29百万円(前年同四半期比5億75百万円減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得63百万円、投資有価証券の取得56百万円があったこと等により、△1億11百万円(同1百万円減)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払53百万円、非支配株主への配当金の支払1百万円等により、△55百万円(同36百万円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、通期の業績につきましても、現時点では、2018年3月30日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,139,903	2,402,346
受取手形及び売掛金	2,931,253	2,818,721
電子記録債権	191,787	165,766
商品及び製品	16,656	16,821
仕掛品	276,584	446,665
原材料及び貯蔵品	13,781	14,800
その他	454,633	402,765
貸倒引当金	△646	△573
流動資産合計	6,023,954	6,267,315
固定資産		
有形固定資産	772,279	778,572
無形固定資産	523,967	498,794
繰延税金資産	887,005	892,070
投資その他の資産	260,562	292,196
固定資産合計	2,443,815	2,461,635
資産合計	8,467,769	8,728,950
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	879,061	1,143,089
未払費用	1,220,838	1,060,949
未払法人税等	151,039	135,647
役員賞与引当金	6,800	7,000
その他	367,743	289,648
流動負債合計	2,625,481	2,636,334
固定負債		
退職給付に係る負債	2,884,326	2,900,815
役員退職慰労引当金	13,800	—
その他	278,161	290,928
固定負債合計	3,176,287	3,191,744
負債合計	5,801,769	5,828,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	665,472	673,257
資本剰余金	319,472	327,257
利益剰余金	2,265,655	2,364,963
自己株式	△99	△99
株主資本合計	3,250,501	3,365,378
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,030	9,901
退職給付に係る調整累計額	△676,257	△613,893
その他の包括利益累計額合計	△663,226	△603,992
新株予約権	68,126	128,484
非支配株主持分	10,598	11,001
純資産合計	2,666,000	2,900,871
負債純資産合計	8,467,769	8,728,950

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年3月21日 至2017年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)
売上高	6,568,017	6,222,738
売上原価	4,873,553	4,521,327
売上総利益	1,694,464	1,701,411
販売費及び一般管理費	1,507,312	1,450,008
営業利益	187,151	251,402
営業外収益		
受取利息	13	13
受取配当金	580	580
仕入割引	1,819	911
保険解約返戻金	396	4,014
その他	12	784
営業外収益合計	2,821	6,304
営業外費用		
支払利息	1	142
売上債権売却損	453	541
為替差損	259	534
保険解約損	—	1,326
その他	43	0
営業外費用合計	757	2,543
経常利益	189,215	255,163
特別利益		
固定資産売却益	1,860	—
特別利益合計	1,860	—
特別損失		
固定資産除却損	0	313
特別損失合計	0	313
税金等調整前四半期純利益	191,075	254,849
法人税、住民税及び事業税	63,473	109,061
法人税等調整額	31,423	△9,334
法人税等合計	94,896	99,727
四半期純利益	96,178	155,122
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,720	1,802
親会社株主に帰属する四半期純利益	94,458	153,319

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年3月21日 至2017年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)
四半期純利益	96,178	155,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	999	△3,129
退職給付に係る調整額	34,828	62,363
その他の包括利益合計	35,827	59,234
四半期包括利益	132,006	214,357
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	130,286	212,554
非支配株主に係る四半期包括利益	1,720	1,802

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年3月21日 至2017年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	191,075	254,849
減価償却費	87,905	101,394
株式報酬費用	71,067	75,900
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△113	△73
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	900	200
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	118,602	106,305
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,200	△13,800
受取利息及び受取配当金	△593	△593
支払利息	1	142
固定資産除却損	0	313
固定資産売却損益(△は益)	△1,860	—
売上債権の増減額(△は増加)	419,100	138,552
たな卸資産の増減額(△は増加)	△130,295	△171,265
仕入債務の増減額(△は減少)	162,967	264,028
未払費用の増減額(△は減少)	△59,803	△159,888
その他	255,982	△53,537
小計	1,116,138	542,529
利息及び配当金の受取額	592	593
利息の支払額	△1	△142
法人税等の支払額	△112,005	△113,806
法人税等の還付額	329	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,005,054	429,173
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△23,031	△19,348
無形固定資産の取得による支出	△107,770	△63,594
無形固定資産の売却による収入	1,860	—
投資有価証券の取得による支出	—	△56,530
その他	19,175	27,788
投資活動によるキャッシュ・フロー	△109,766	△111,683
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	4	26
配当金の支払額	△89,995	△53,672
非支配株主への配当金の支払額	△1,300	△1,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,290	△55,046
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	803,996	262,443
現金及び現金同等物の期首残高	1,542,625	2,139,903
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,346,621	2,402,346

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。